

neo Ast Creep Process

ここではソニルクリープS・H／BⅡローションを用いた neo 収れんクリープのプロセスをご紹介します。

01

毛髪診断
シャンプー

02

前処理

03

ワインディング

04

1 液塗布・放置
(放置時間：5～15分)

05

中間水洗

06

中間処理・還元剤封鎖

07

クリープ（熟成）
(放置時間：7～15分)

08

中間処理・pH 調整

09

2 液塗布・放置
(放置時間：7分×2)

10

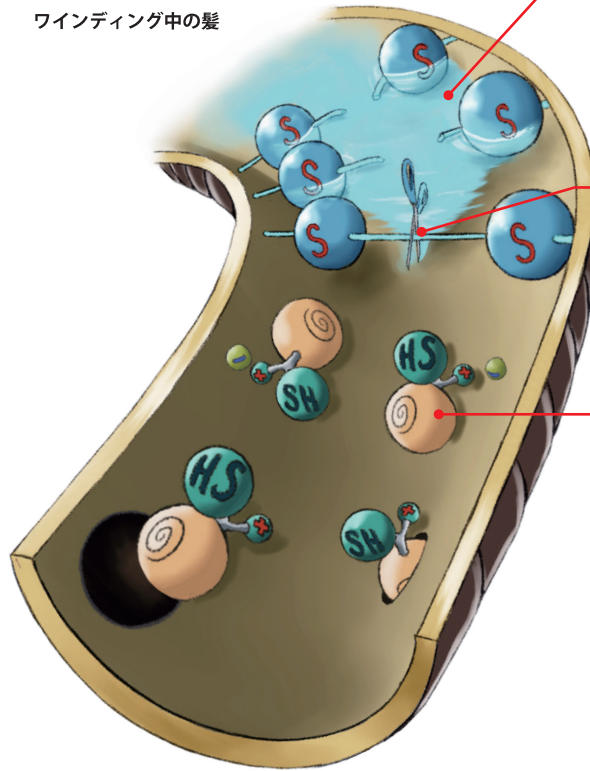
ロッドアウト・後処理

11

トリートメント
仕上げ

ソニルクリープS・Hの髪内部での働き

ワインディング中の髪



尿素

尿素が毛髪の水素結合を緩め、髪をやさしく膨らませることで、システアミンが素早く髪の内層まで浸透しやすい状態にします。

アルカリスステアミン※1

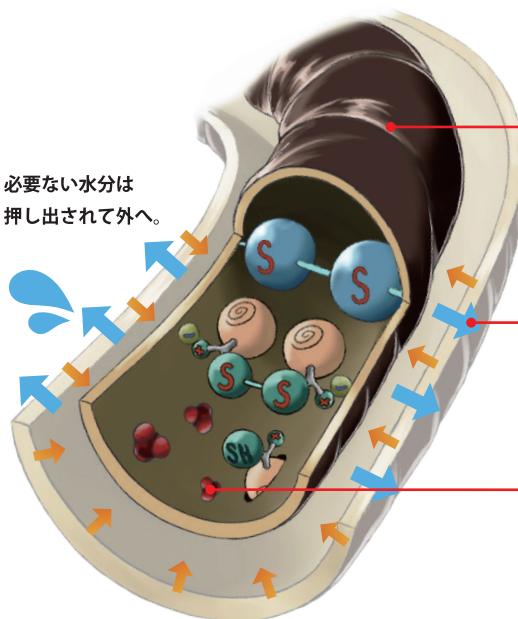
アルカリスステアミンがS-S結合を切断していくことでまっすぐに戻ろうとする力を弱め、カールしやすい髪にしています。

アミノシステニルφ型ケラチン※2

アミノシステニルφ型ケラチンを導入すると、プラスの電荷をもっているためダメージ部のマイナスの電荷の部分にイオン結合します。その後、BⅡローションで酸化することでグアニジル基同士がS-S結合となるため、髪をしっかりとかせてくれます。さらに、アミノシステニルφ型ケラチンはダメージホールを補修し、髪の強度を落とさず、逆にしっかりとさせながら、システアミンが内部を均等に軟化します。

ソニルBⅡローションの髪内部での働き

必要ない水分は
押し出されて外へ。



ホホバエマルジョン※3

ホホバエマルジョンがブロム酸の浸透を高め、髪を元の太さに戻し、柔らかい質感に仕上げます。

カシスポリフェノール※4

膨らんだ髪から水分を押し出して引き締めることでSHとSHを近づけます。

ブロム酸

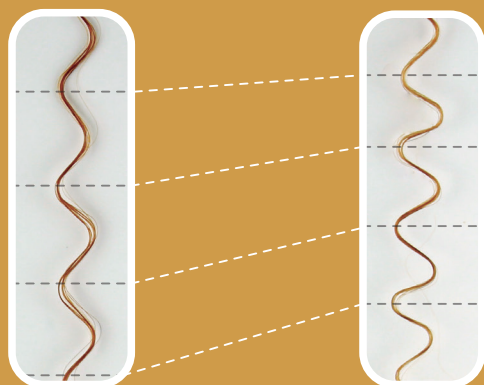
ブロム酸が働くのは髪が酸性(pH4~5)のときです。中間処理で酸性にすると髪がほど良く締まり、S-S再結合します。

※1 システアミン HCl ※2 アミノシステニルケラチン（羽毛）※3 ホホバ種子油 ※4 クロフサスグリ果実エキス
※イラストはイメージです



ソニルシリーズ

新型ソニルクリップS・Hが魅せる！ 次世代“ダメージ補修カール”



従来品



改良品

毛束を用い、ソニルクリップS・H / BⅡローションにてカールテストした。左が従来品、右が今回の新型ソニルクリップ。見ての通り新型の方がカールのかかりがとて良いことが分かる。

従来品よりさらに持続力向上を実現！

補修も同時に行うからこそできるリトルならではの技！

新型ソニルクリップ

補修



持続力

ダメージ補修カールが当たり前の時代に！

新型ソニルクリップS・Hでは、

“ダメージ軽減”ではなく“ダメージ補修しながら”

狙ったカールがふるんとつくれ、持ちも向上します！

S・H

ダメージを補修しながら、アミノシステイニルφ型ケラチンが芯を作りカールの弾力を向上させます。また、ダメージした部分の髪の弾力が上がるので、狙った通りのカールができてカラーとパーマのW施術でつくるオシャレが繰り返し楽しめます。



ソニルクリップS

【タイプ】	ソフトタイプ
【剤形】	ローション
【還元剤】	システアミン
【システアミン濃度】	2%（チオ換算）
【pH】	8.8
【アルカリ度】	2.1
【対象毛】	ミドル～ローダメージ
【容量】	400g
【価格】	2,280 円

ソニルクリップH

【タイプ】	ハードタイプ
【剤形】	ローション
【還元剤】	システアミン
【システアミン濃度】	4%（チオ換算）
【pH】	8.5
【アルカリ度】	3.0
【対象毛】	ローダメージ～健康毛
【容量】	400g
【価格】	2,360 円



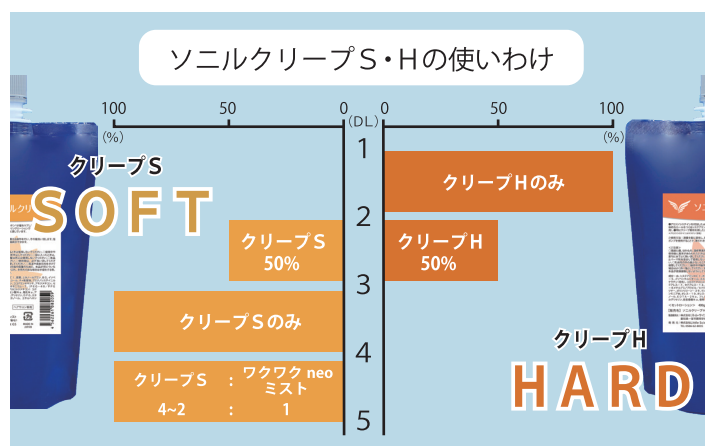
BⅡ

髪的设计とやわらかい質感をキープしながら、膨らんだ髪をやさしく引き締めます。



ソニルBⅡローション

【酸化剤】	ブロム酸
【ブロム酸濃度】	6%
【pH】	6.5
【容量】	1,000g
【価格】	2,000 円



※表示価格はすべて税抜です。